



ecorica
Corporate Profile

株式会社エコリカ
会社案内

人と地球に貢献します



繰り返し使う インクカートリッジ



使用済みインクカートリッジ

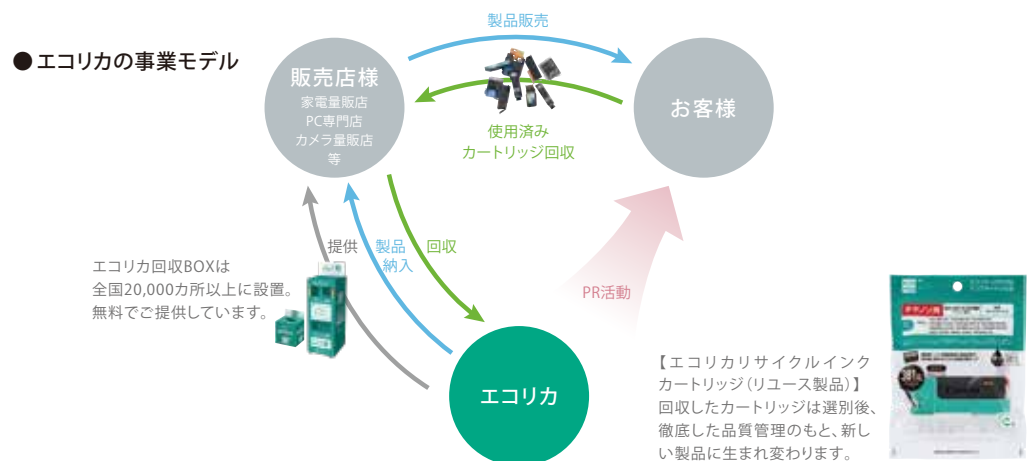
メーカー、色を問わず回収しています。



使用済みインクカートリッジをゴミにしない リユース(再使用)システムを構築。

家庭やオフィスで使われるインクジェットプリンター。低価格で提供されるプリンター本体と比べて、消耗品であるインクカートリッジの価格は、消費者にとって切実な問題でした。レーザープリンターで使われるトナーカートリッジのリユース品が普及していく間も、エコリカが設立されるまではインクカートリッジのリユース品は普及しませんでした。しかし世の中では地球温暖化が問題視され、長引く経済不況により消費者の価格に対する考え方もよりシビアになるなか、インクカートリッジのリユース・リサイクルシステムをはじめて継続可能なビジネスにしたのはエコリカでした。

純正品メーカーの特許問題は? 回収システムは? 品質の保証は? など、数々の困難に直面しましたが、マーケットのニーズと環境問題に対する世論が、背中を大きく押してくれたのです。エコリカでは、ビジネスに最も必要な要素はideaだと思っています。ideaの語源はギリシャ語のidein(見る)だそうですが、なるほどすべてのideaのはじまりは、観察することからはじまるのだと思います。



じっくり観察することで、新しいアイデアから社会的意義のある新たな価値を創造し、社会に還元する。時代の要請がイノベーションを創造するのだと思っています。エコリカもそんな循環型社会の幕開けが要請した仕組みの一つでしょう。

マーケットには、わたしたちの生活を快適にしてくれる便利で機能的な製品、サービスが溢れています。

しかし、視点を少し変えることでまだまだ足りないもの、必要なもの、改善すべきものがあるはずです。

エコリカはその視点を大切に、マーケットのなかでキラリと光るものをこれからも提案し続けたいと考えています。



代表取締役社長
宗廣 宗三

託された責任 リユースでつながる未来



エコリカ回収BOX (IV型)

W50cm×D45cm×H120cm
(プレート、キャスター除く)

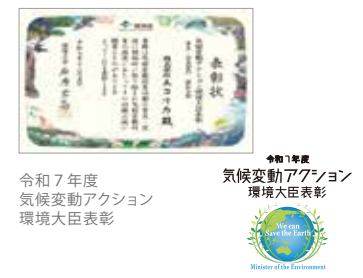
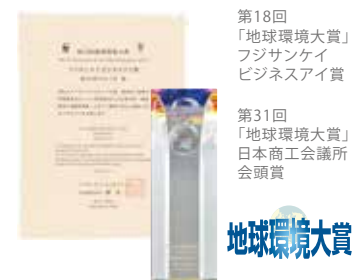
集められたカートリッジは出来るだけムダにしない それがエコリカのリユース&リサイクル。

インクカートリッジのリユース・リサイクルは、カートリッジの回収からはじまります。全国の家電量販店をはじめとした店頭、オフィス、官公庁、学校など、様々な場所に「エコリカ回収BOX」を設置していただいています。この回収に対するみなさまからの協力があるはじめてエコリカのリユース・リサイクルはスタートできるのです。

今までゴミとして扱われていたカートリッジを回収ボックスまで持ち運んでいただくこの行為に、わたくたちエコリカは、最大限の感謝と敬意を払わなければならないと思っています。

カートリッジの回収に込められた、みなさまの気持ちに応えるために、エコリカでは再使用できるカートリッジはリユースし製品化、破損などの理由により製品化できないカートリッジは再生チップ化し、商品の運搬に使われるパレットやコンテナなどにリサイクル(再生利用)するなど、100%有効活用を目指しています。

このリユース・リサイクルのシステムを通してゴミの削減、石油資源の節約といった活動が評価され、フジサンケイグループが主催する「第18回地球環境大賞」で「フジサンケイビジネスアイ賞」を、また(公財)日本環境協会エコマーク事務局が主催する第1回「エコマークアワード2010」では銀賞をそれぞれ受賞させていただきました。カートリッジの回収を通じて託されたみなさまへの責任を、エコリカは果たし続けなければならないのです。



● 使用済みカートリッジのリユース&リサイクル



一つ一つ心を込めて
リユースしています



リユースで再生した製品

写真はエプソン用IC70L互換品



確かな品質が持続的な活動を可能にします。 その積み重ねが、信頼へと繋がっていくのです。

たとえ環境に貢献する商品であったとしても、その品質が悪ければ結果的には支持されません。ほんとうに必要なとされるものは、持続されてはじめてその価値が高まるのです。そういった意味でも、エコリカのリユース・リサイクルインクカートリッジは、品質の向上への弛まぬ努力を続けなければならないと考えます。

● 製造工程



リユース・リサイクルインクカートリッジは、回収からはじまり、選別→クリーニング→インク充填→密封→検査→包装→抜き取り色検査と、数々の工程を経て製品化されています。その全ての製造工程において一切の妥協は許されません。それは、回収への協力という消費者の方々からの気持ちをお預かりしているからです。エコリカの使命は、その気持ちに対して品質というかたちでお応えしています。

この繰り返しが、リユース・リサイクルのサイクルを確かなものとし、エコリカと消費者の方々との信頼を築いていくのです。

フィリピン製造工場外観



工場内風景



製造工程



検査工程



品質管理



インク耐久試験

オンリーワンで ナンバーワン



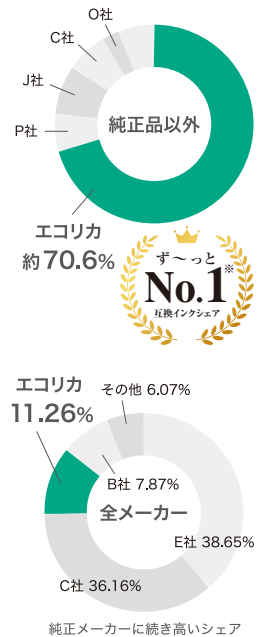
互換 (リサイクル品 & 汎用品) インクカートリッジとして

※市場調査会社による全国家電量販店、カメラ量販店、カメラ専門店、GMS/DSの店頭販売分 (カバー率97.5%:売上合計数量より算出) のPOSデータ集計結果に基づく (2005年~現在)

環境貢献、製品品質、ブランドを支えてきたのは 更なるアイデアと様々な取り組みです。

エコリカは長年、インクカートリッジ全体の市場において純正品トップ2メーカーに次いで業界3位、互換インクカートリッジのみの市場においてはNo.1*の圧倒的な販売実績を続けています。これは、回収から製品化における様々な取り組みをご評価いただいた結果だと自負していますが、その取り組みの代表的なひとつに、再利用に便利なジッパー付きの製品袋があります。

カートリッジの交換時に使用後のカートリッジを入れる袋として利用できるようにジッパー付きにし、梱包材をゴミにせず回収に使用できるよう工夫しています。回収へのご負担を少しでも軽減したいという気持ちが生んだアイデアのひとつです。回収ボックスも、より設置いただきやすいようにスチール製から継続使用可能な紙製小型タイプなど、スペースに合わせたオリジナルの回収ボックスを数多く揃えています。また、創業当時より環境貢献活動の一環として、製品売上げ1個につき1円をWWF(地球環境保全団体)に寄付しています。寄付連動型商品を通じた環境保護活動も、エコリカの回答のひとつといえます。長く支持していただくために、独自の取り組みへのチャレンジが尽きることはありません。



*市場調査会社による全国家電量販店、カメラ量販店、カメラ専門店、GMS/DSの店頭販売分(カバー率97.5%:売上合計数量より算出)のPOSデータ集計結果に基づく(2005年~現在)

● エコリカブランドを支える様々な付加価値

普通紙でもきれい

耐力インク

インク残量表示

再生インクカートリッジ

エコリカはグリーン購入法適合商品

商品連動型寄付

2003年の創業以来、2024年12月30日をもって20年間寄付を行い、感謝状をいただきました。

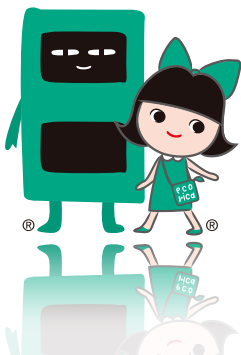
【普通紙でもきれい】写真印刷やハガキ印刷等の通常使用に安心してご使用いただけます。純正品と組み合わせ使用などの評価試験も行っています。
 【耐力(たいりよく)インク】耐光性・耐オゾン性能に優れた自社開発インクの名称です。上記マークの付いたパッケージが対象製品です。
 【インク残量表示】エコリカリサイクルインクカートリッジは、ICチップの完全リセットによる「インク残量表示」に対応しています(エコリカバリュウシリーズを除く)。
 【エコマーク認定商品】エコリカリサイクルインクカートリッジは、エコマーク新基準「再生インクカートリッジ」の承認第1号です(第08142001号)。
 【グリーン購入法適合商品】2001年4月に施行された、グリーン購入法が定める基準をクリアした環境に配慮した商品です。
 【商品連動型寄付】エコリカは製品の売上げ1個につき1円を世界約100ヶ国で活動している地球環境保全団体WWFに寄付しています。

店頭売り場風景

展示会・イベント

TV・新聞など

エコリカ公式キャラクター
回収箱男とエコリカちゃん



環境配慮型製品で社会に貢献

世の中にない新しい価値の創造により、持続的に社会に貢献すること。これは、エコリカの大きな理念のひとつです。この理念のもと、リユース・リサイクルインクカートリッジの次の事業として、2007年にリサイクルトナーの販売を開始しました。その後、日本国内において業界内で二番目の早さとなる2009年よりLED照明の製品化および販売を開始し、用途や市場ニーズに応じた多様なラインナップを展開してまいりました。

高い理念の実現に、そのスピード化も重要な要素のひとつです。先を見据えたエコリカの歩みは、まだ始まったばかりなのです。

エコリカリサイクルトナー



第三者機関の審査をクリアした製品のみ与えられる「E&Qマーク」を全機種取得。
エコリカリサイクルトナーはオフィスの経費削減をサポートします。



エコリカLED

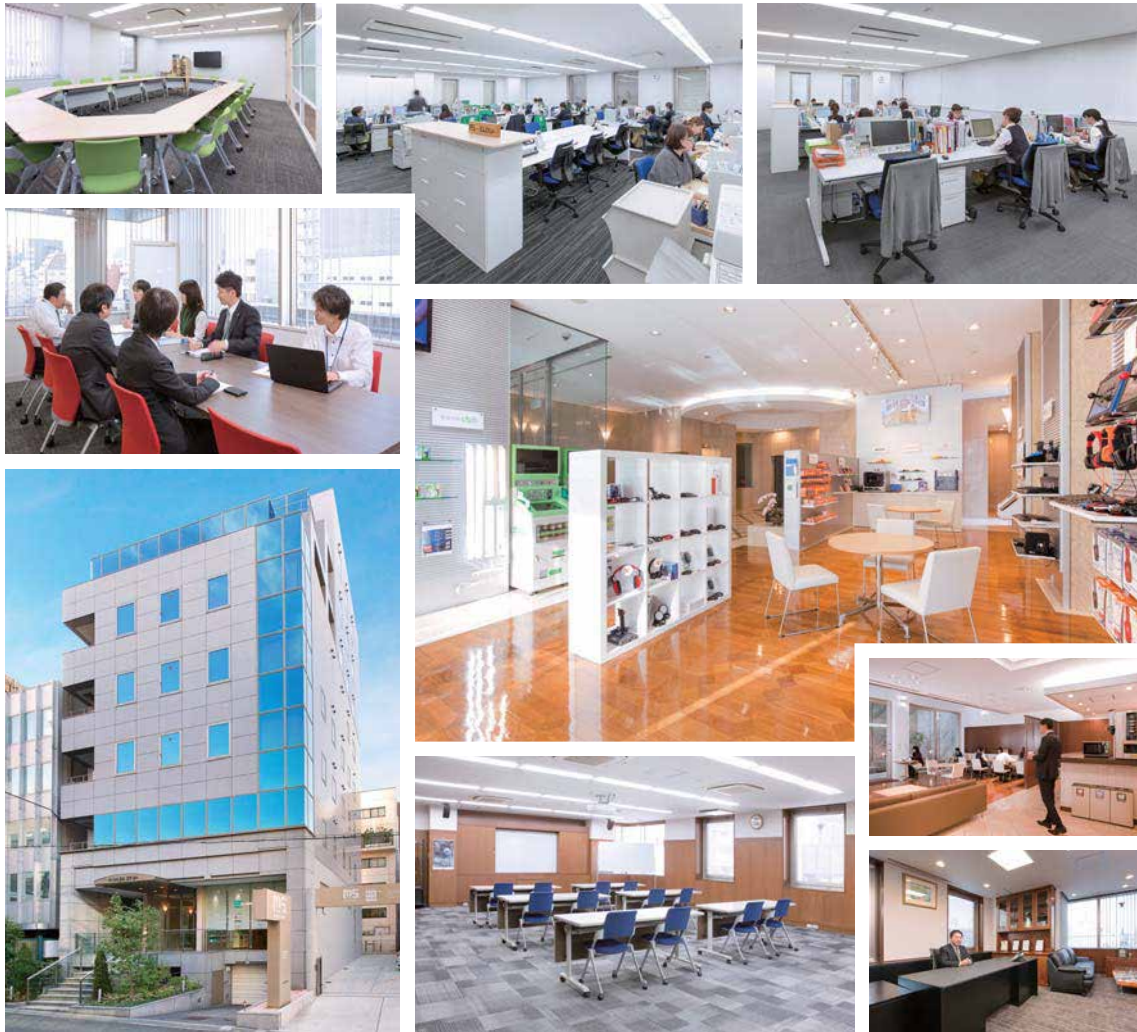
省エネ・長寿命・経済的「エコリカLED」
一般家庭用からオフィス・商用、工場利用まで、
多彩なラインナップと長年の販売実績で、
省エネと経済性を両立します。



LED電球で
エコマーク認定第一号



● 本社



● 東京支店



人と地球に貢献します



<https://www.ecorica.jp>

株式会社エコリカ

【本社】〒540-0027 大阪府大阪市中央区鑪屋町1-2-9(エム・エス・シー本社ビル) TEL.06-4790-2301 FAX.06-4790-2303
【東京支店】〒108-0075 東京都港区港南1-8-27 日新ビル11階 TEL.03-5715-5331 FAX.03-5715-5335